

成果報告

プロジェクト名：
学校間交流ネットワークを生かした学習活動



福井県上中町立三宅小学校

ネットワーク設立の目的

- オンラインの学校間交流とオフラインの学校間交流をバランスよく行う中で、学習情報の交換をしたり、児童相互の親睦を深めたりする。
- 学校間交流を通して、自分たちが住んでいる地域の歴史や文化に対する理解をさらに深める。

関係者の願い：視聴覚メディア利用による“鯖街道”ミニ復興

ネットワーク参加校

■ 平成11年度

- 西津小学校(小浜市)
 - 中名田小学校(小浜市)
 - 名田庄小学校(名田庄村)
 - 熊川小学校(上中町)
 - 三宅小学校(上中町)
 - 朽木東小学校(朽木村)
 - 朽木西小学校(朽木村)
 - 高倉小学校(京都市)
- » 以上 8校

■ 平成12年度

- 西津小学校(小浜市)
 - 熊川小学校(上中町)
 - 三宅小学校(上中町)
 - 朽木東小学校(朽木村)
 - 朽木西小学校(朽木村)
 - 高倉小学校(京都市)
 - 今津西小学校(今津町)
 - 小浜小学校(小浜市)
 - 田鳥小学校(小浜市)
 - 松永小学校(小浜市)
- » 以上 10校

活動の経緯

平成10年11月	『鯖街道ふれあいネットワーク』設立(参加8校)
平成11年2月1日	専用メーリングリスト開設, 電子メール交換開始
平成11年7月29日 ~ 30日	直接交流会開催(参加児童72名)
平成11年10月8日	三宅小5, 6年生が遠足にて高倉小訪問
平成11年10月15日	高倉小3年生が遠足にて三宅小訪問
平成12年4月	ネットワーク参加校の再編(参加10校)
平成12年6月28日	インターネット交流学習『鯖街道クエスト』実施
平成12年10月	直接交流会開催予定

活動の実際

1. メーリングリストを利用した情報交換
2. 総合的な学習の時間における情報交換・共同学習
3. 直接交流



メーリングリストを利用した情報交換

■ 活動実績とプラン

- 学校紹介・地域紹介
- トピックの提案
- テーマを絞った情報交換(ex. 『鯖街道』)

■ 課題(現状をみると・・・)

- 各校のPC利用環境・意識の温度差
 - » 設置台数・場所
 - » 児童への電子メールの解放
 - » 鯖街道ネットへの参加意識

総合的な学習の時間における情報交換・共同学習

- 一般的な学習情報の交換
 - アンケート調査の依頼
 - 簡単な情報提供の依頼など
- 共同学習を意識した学習情報の交換
 - 同様の課題意識をもった児童同士で情報交換
 - 共通課題の設定など
- 視聴覚メディアの有効利用
 - 電子メール
 - TV会議システム

直接交流

- 『夏季ふれあい交流会』の実施
- 遠足による相互訪問



焼き鯖屋さんの説明を聞く(夏季交流会にて)



今後のプランの相談(遠足にて)



京都鴨川の生物をつかまえよう(遠足にて)

- 可能な限り直接交流会を企画・実施していきたい

鯖街道ネットの実践成果と課題

■ 成果

- 一つの学校・地域にとどまらない、ダイナミックな学習の可能性（特に、総合的な学習の時間の中で）
- 児童のコミュニケーション能力の育成
- 教師間の情報交換の場・研修の場

■ 課題

- 学校間の取り組みに対する意識の差
- 総合的な学習に対する取り組み方の違い(いかに共通項を見つけるか)